



2019-2020 年度 国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー



7月誕生祝いの皆さん、おめでとうございます！

WEEKLY REPORT

Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club

週報

国際ロータリー第 2720 地区

熊本南ロータリークラブ

例会日：毎週月曜日 12:30~13:30

例会場：〒860-8535 熊本市中央区上通町 2-1 ホテル日航熊本内

創立日：昭和 33 年 9 月 1 日（承認昭和 33 年 11 月 24 日）

会 長：坂本研一 / 幹事 北口誠 / クラブ広報委員長 / 雑賀庸泰



第2回例会記録(通算第 2812 回)

令和 1 年 (2019) 年 7 月 8 日

斉唱 国家 君が代

ロータリーソング

「われらの生業」

来訪者紹介

磯野新二様 (熊本西 RC 会長)

本田一夫様 (熊本西 RC 幹事)

今日の例会

- 1 今日の歌
- 2 来訪者紹介
- 3 会長・幹事報告
- 4 会員卓話 漆島典和君

今月・来月の行事

- 7/27-28 IAC 年次大会
@八代鏡文化センター・文化ホール
- 8/1-6 短期青少年交換留学事業 (受け入れ)
- 8/1 短期青少年交換留学生歓迎会@松葉
- 8/5 暑気払い@KKR ホテル

会長報告 (坂本研一君)

皆さま、こんにちは。本日も例会参加ありがとうございます。見慣れないのが出てきたと思われるかも知れませんが、今年度会長を仰せつかりました坂本研一と申します。先週は携帯から大雨やら避難やら警報ばかり鳴り響いていましたが皆様いかがでしたでしょうか？本日も元気にいきたいと思います。

今日は「出席義務」の話を。私の主観は入れていないつもりですが、違和感があればつつこみを入れてください。まず、ご承知の通りロータリーの例会出席はロータリアンの義務となっています。これは新しい会員の皆様も入会インフォで説明があったと思います。熊本南 RC は月曜昼と、バリバリ現役の皆様には難しいところがあると感じられているはずですが。私も慣れるまで大変だった記憶があります。しかし昔から熊本南 RC は私が入会するちょっと前までは修正出席率 100%を続けていたそうです。そんな中やむを得ず欠席する場合、救済措置としてメーキャップという前後 2 週間で開催の他クラブの例会に出席しホームクラブの出席に充てることのできる、おまけに私ども 2720 地区ではサインメーキャップという他クラブ例会出席もままならない時にサインするだけでホーム出席に充当できるというシステム、この 2 つは皆様ご承知のことと思います。また、2 年前から熊本南 RC では会員全員に案内を出した全てのイベントは例会出席のメ

一キャップとみなす措置をとっております。ローターアクト、インターアクト例会出席はもちろんですが、親睦活動、奉仕活動、スポーツ活動もこれに値します。ここまでは皆様ご理解いただけていると思います。今期からは、より出席義務に対する考えが緩和されてきますし、もっと言うと国際ロータリー自体出席義務ということに重きをおかなくなっている方向だそうです。これに関しては先輩会員の皆様からはご批判もあるかと思いますが、会員増強や時代の流れも考慮した上での考えと呑み込んでいただきたく存じます。2019年規定審議会決定事項でメーキャップ有効期間が前後2週間から期内1年になるそうです。これについては手続要覧が出次第運用となるのですが、「いつから」が決まり次第報告いたします。また、どうやって記録していくのかは事務局東さんがもうエクセルで管理表は作られています。出席委員会での修正出席率報告も変えていかねばなりません。これも決まり次第報告させていただきます。いずれにせよ、先輩方が考える故き良き格式高いイメージのロータリーから色々な部分が変わってきています。これも受け入れていかねばなりませんので様々な場面で楽しく議論していきたいと考えます。うちは幸運にも地区管理運営部門の長の堀川さんがいらっしゃるのので、RIの考え方、地区の考え方を教えてもらえるはずです。よろしくお願い申し上げます。また本日は夜もクラブ協議会でお会いすることができ嬉しいです。以上、第2回目の会長報告とさせていただきます。

出席報告 (田中靖昭君)			
会員数	出席数	出席率	前々回 修正出席率
62名	40名	65.57%	83.87%
出席規定適用免除者 1名		欠席記録免除者 1名	
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

例会変更のお知らせ

○西 RC～G 公式訪問合同例会のため日程変更

[変更前] 7月23日(火)12:30～

[変更後] 7月26日(金)12:30～

○水前寺公園 RC～勉強会のため時間場所変更

[変更前] 7月24日(水)12:30～

[変更後] 7月24日(水)18:00～

[場 所] くまもと県民交流館 パレア

○西南 RC～G 公式訪問合同例会のため日程変更

[変更前] 7月25日(木)12:30～

[変更後] 7月26日(金)12:30～

○西 RC～職場訪問のため場所変更

[日 程] 7月30日(火)12:30～

[場 所] 光輪寺

○05福祉 RC～定款に基づき休会

[日 程] 7月30日(火)12:30～

○水前寺公園 RC～定款に基づき休会

[日 程] 7月31日(水)12:30～

○江南 RC～定款に基づき休会

[日 程] 7月31日(水)12:30～

○東南 RC～定款に基づき休会

[日 程] 7月31日(水)12:30～

○水前寺公園 RC～定款に基づき休会

[日 程] 7月31日(水)12:30～

○菊南 RC～定款に基づき休会

[日 程] 7月31日(水)12:30～

幹事報告 (北口 誠君)

1. 例会終了後「定例理事会」を開催いたします。関係各位はご参加をお願いいたします。
2. 本日の第1回クラブ協議会は、19:00より(食事18:30～)ホテル日航熊本 5F「天草」開催です。ご参加の方はよろしくをお願いいたします。
3. 来週(7/15)例会は祝日のため休会です。ご注意ください。
4. 7/16(火)は事務局員人間ドック受診のため終日不在します。よろしくお願い申し上げます。

定例理事会報告 (坂本研一君)

1. 姉妹クラブ特別会計について
⇒全員10,000円が承認されました。
2. 三瀬広海様の入会について ⇒承認されました。
3. 短期青少年交換留学事業について
⇒姉妹クラブ委員会より8/1(木)歓迎会、8/5(月)惜別会開催予定の報告。

熊本西 RC 挨拶 (磯野新二様・本田一夫様)



皆さま、こんにちは。今年度 熊本西 RC 会長と幹事を仰せつかりました、磯野新二と本田一夫です。親クラブの熊本南 RC の皆さまには色々とお世話になるかと思ひます。1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

委員会報告

●親睦活動委員会 (大津英敬君)

[誕生祝]

[結婚祝]

藤山直秀君 7.4

該当者なし

倉崎保広君 7.11

吉本栄一君 7.17

大澤淳二君 7.17

星野誠之君 7.23

●スマイルボックス(告坂和紀君)

○磯野新二様・本田一夫様(熊本西 RC)

今年度 熊本西 RC の会長、幹事を務めさせていただきます、磯野、本田でございます。熊本南 RC の子クラブとして名を汚さないよう、熊本西 RC を運営してまいりたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○坂本研一君・漆島典和君・北口 誠君・園田修司君

河津延雄君・坂本幸樹君

本日の卓話 常任委員長の方々の決意表明については会長の熱い気持ちを受け取った強い思いを思う存分お話していただけると期待しています。

○堀川貴史君

熊本西 RC 磯野会長、本田幹事のご来訪を歓迎してスマイルいたします。

○寿崎 肇君

本日は園田副幹事に寿崎育英財団事務所前から車に乗せていただき出席できました。ありがとうございます。喜讀直前会長、倉崎前幹事はじめ執行部の皆さま、前年度の活動お疲れさまでした。今年度の坂本研一会長、北口 誠幹事はじめ、執行部の方々にはお願いはドラッカー教授の教え「基本の徹底と変化への対応」、ロータリーの教えも同じです。息は抜けませんが頑張ってください。

○星野誠之君

またまたやりました。今度は三男 晴輝が JA 軟式野球大会菊池市大会の4年生以下の大会で優勝しました。8/3に郡市の大会があり、ここで勝つと県大会です。喜びのスマイルです。追伸、今回は寄付はいりません。

○喜讀宣友君

本日は業界の会議のため早退しますのでお詫びのスマイルです。会長報告は勉強のため聞かせていただきます。

●常任委員長就任挨拶

○クラブ広報委員長(雑賀庸泰君)



皆さん、こんにちは。本年度クラブ広報委員会委員長を拝命しました雑賀です。本年度重点目標及び活動方針は、クラブの活動を外部に向けてアピールする、紙媒体以外の活用の浸透化、広域化、マイロータリーへのアカウント登録の促進です。本年度事業計画は、ロータリーの友への寄稿支援、例会の記録です。クラブ活動を外部に向けてアピールするという目的のため、また、会員数の増強に貢献できるよう取り組んでいきたいと思っております。

寿崎先輩からありましたように、基本の徹底、変化への対応を意識して活動します。

○クラブ管理運営委員長(丸山浩之君)



今年度、北口幹事の後を受けクラブ管理運営委員長となりました丸山です。お時間を頂きましたので少し入会時を振り返ってみたいと思います。私が入会したのは11年ほど前の平成20年10月 塚本会長年度でした。とあるパーティ会場で当時店の顧客であった東矢憲一郎元会員からロータリーに入れと声をかけられ、困惑する私をよそに「新入会員なのでよろしく！」と紹介して回られ、全く訳がわからぬまま入会の運びとなりました。私は山鹿市出身で地元の高校を卒業後すぐ上京しホテルやレストランで接客サービスに従事、帰熊後ホテル日航熊本の開業メンバーとして日本料理 弁慶に勤務、その後起業しました。熊本市内には多くの知人もおらずネットワークもないなか悪戦苦闘の日々を送っていた最中で、ロータリーに対しては名前を聞いたことがある程度の知識でした。店のビルオーナーであるキャンパスの荒木社長に相談したところ、ロータリー？10年早かよ！と言われ、その後「熊本南RC」と言ったところ「あそこはメンバーがいいから、良かよ！」と背中を押され入会を決めました。初めて例会に参加した時は最年少の37歳で、会場のそうそうたるメンバーの方々にえらい所に来てしまったというのが正直な感想でした。どこに座ればいいのか、また、食事は喉を通らず固まっていたことを思い出します。しかしながら私は今、本当に入会してよかったと思っています。2年前に突然逝去された野田三郎PGが、ロータリーとは「家庭生活」「職場生活」「社会生活」の3つにおいて全てに奉仕の理想を適用しようといつも言っておられました。正に私のための「社会生活」の原点は週一回顔を合わせる熊本南RCであります。諸先輩方から多くの学びを得、今では最前線で活躍する若手メンバーの方々とのご縁もいただきました。今年度地区の管理運営部門長は堀川元会長です。地区のエースとしてたくさんのお恩恵をもたらしていただけたと思います。微力ながら坂本年度の基盤であるクラブ管理運営に尽力することをお約束して挨拶といたします。本年度どうぞよろしくお願いいたします。

○奉仕プロジェクト委員長(河津延雄君)



本年度奉仕プロジェクト委員長を仰せつかりました河津です。平成28年8月入会ですので、間もなく会員歴3年となります。職業分類はテレビ放送局です。

奉仕プロジェクト委員長は会長エレクトが務めると言う事で、昨年は職業奉仕委員長を務めさせていただきましたが、まだまだ入会歴が浅く、分からないことも多く皆様にはご迷惑をお掛けすることになるとは思いますが宜しくお願いたします。

奉仕プロジェクト委員長としましては、玉田副委員長の協力のもと三角職業奉仕委員長、古財社会奉仕委員長、西川青少年奉仕委員長、井上雅文ローターアクト委員長、森本インターアクト委員長、桑原国際奉仕委員長、岡本世界社会奉仕委員長、馬場姉妹クラブ委員長、園田 R 壽崎奨学会委員長、堀川米山奨学会委員長と共に、クラブの奉仕活動がより素晴らしいものになりますよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

熊本南ロータリークラブの会員各位は 60 年以上の歴史があるこのクラブで、これまでも素晴らしい奉仕活動を、仕事などを通して実践されている方ばかりです。新入会員の方もたくさん入会されていますので、これまでの慣例にとらわれず、新しい取組のアイデアを各委員長に挙げて頂ければと思います。もちろん直ぐに実施できることは少ないかとは思いますが、時間をかけ取捨選択して頂ければと思います。

今年度は会長エレクトとして、坂本会長のもとで一年間勉強させていただきます。来年度に向けて皆様方には色々とお願することが多くなると思いますがよろしくお願致します。

OR財団委員長（星野誠之君）



坂本年度のロータリー財団委員長を拝命した星野です。よろしくお願いたします。

ロータリー財団の委員長になるのはこれで2度目です。前回就任したときは、ロータリー財団夢プロジェクトが始まった時期で、地区補助金やグローバル補助金の制度が始まった時期でした。当時はまだ地区補助金の配分方法や用途の範囲が確立されておらず、スポーツ大会に対する支援への補助がみとめられていませんでした。その後用途の範囲が広げられ、現在熊本南 RC が継続的に支援している水球大会に対しても補助金を支給してくれるようになりました。坂本年度においても水球大会を支援する方針であることから、青少年奉仕委員会の西川委員長と協力し、RC 財団の地区補助金委員会に申請手続きを既に完了しています。この手続きを済ませたことから、私の仕事の半分は終わったようなものです。

今後新たに検討をしたいことは、グローバル補助金を活用する可能性です。グローバル補助金は日本国外での活動に対する補助金であり、海外の RC との共同事業に対して支給さ

れます。お金や物資を提供するだけの事業には補助してもらえず、支援先の人たちが自分たちで継続的に運用していただけるような事業に補助金が支給されます。金額的にも高額な補助があることから、規模の大きな事業を実施できます。

今後熊本南 RC でグローバル補助金を活用できる事業を実施できればと思います。

■7/3（水）戦略計画委員会 IM 報告（後藤 博君）



□8/26(月) 例会卓話 クラブフォーラムの議題について

「中期的な課題」

1. 会員数について

増員の意義として、スムーズな運営を維持するため、予想される自然減に対応するため、どうしても日常的に増員は必要。70 周年に向けて、当面 70 名は達成したい。” 伝統と歴史” を継続するにも一定の会員数は必要。

2. 世界社会奉仕について

寄附だけでは、全会員の共有が困難。何か参加している意識を共有した事業がよい。世界社会奉仕委員会にいい案があれば提案。

3. 青少年奉仕

水球大会が成功しているも、7 年が経過しようとしている。10 年で区切りをつける（事業の引き継ぎ先を探し、継続してもらう）ためにも方向性を共有しておきたい。

4. クラブの更なる活性化のために

- 各委員会の IM に会長・幹事が出席され、直接事業の企画について打ち合わせるも負担が増える。本来常任委員長がおり、まとめることで負担軽減が計れる。⇒常任委員長も理事メンバーに入ることがいいのではないかと。
- 他のクラブとの比較で、熊本南 RC の組織運営（クラブ会員の規律と尊重）が評価されている。

「長期的な課題」

1. 70 周年事業に向けて

- 予算面で前年度から資金集めをしても会員への負担が増える。別会計にする、恒常的にする、入金額・時期など方法論について理事会への提案をまとめる必要がある。

注) 積立金は喜讀会長年度より開始 (3,000 円/年)

- 準備委員会の設立を早めに計画すべき。
- 周年事業について、今までの慣例や他クラブの実例に囚われず、発想を広げて企画したい。例えば、他クラブへ登録料を求めず、会長・幹事のみ招待にする等。